

2023年度 第4回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2024年2月16日（金） 14時30分から16時30分
- 2 開催場所 佐鳴台小学校 コミュニティルーム
- 3 出席委員 辻 博康、野嶋 京登、大西真理子、羽広 雄太
- 4 欠席委員 橋本 博行、嶋津 歌絵、山下さおり
- 5 オブザーバー 諏訪部高央（佐鳴台協働センター）
- 6 学校支援コーディネーター 結城 真澄
- 7 学 校 染葉 泰伸（校長）、畠山 徹（教頭）、大石 晴子（主幹）
待井 香世（CS担当教職員）、朝倉 君江（CSディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 朝倉 君江
- 10 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から羽広委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

11 協議事項

- (1) 令和5年度 学校評価について
- (2) 令和5年度 「いじめ防止基本方針」について
- (3) 令和6年度 学校経営構想について
- (4) 令和6年度 教育活動計画について
- (5) 令和5年度 運営協議会自己評価について

12 会議記録

司会の待井から、委員総数7人のうち4人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校評価について

議長の指示により、大石から、学校評価について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 運動会で撮影係と任された保護者が、全員の良い写真を撮らないとプレッシャーに感じ、何千枚もの写真を撮り、何時間もかけて精査し、最終的に掲載NG児童だったりする事があったので、各々自分の子供をしっかりと観てくださいということにし、PTAとしての撮影をなくした。各媒体掲載NG児童の名札に何かしらの印をつける等しても良いのでは。関係者しか見られない等、パスワードでブログ管理できないのか。（辻委員）
- ・ 何を発信して、何を伝えたいのか、学校として明確になっていかないと難しいのかなと思う。（羽広委員）
- ・ 子供の様子を見たい保護者のためにブログ写真選定の手間をなくし、授業参観週間などを設けてはどうか。（野嶋委員）
- ・ ブログの写真については、前の物にピントを合わせ、後ろの人物をぼやっと写るように撮る方法もある。（辻委員）

※教頭より・・・年度初めに各媒体掲載 OK かどうか確認している。少しでも写っていないか確認することに膨大な時間がかかっている。たくさん良い活動をしているが、載せられない写真がありブログに挙げられないことがある。

市で統一のブログシステムを使っているので、パスワード管理はできないと思われる。引きの写真で後ろ姿ならば OK か、学年全体写真など小さければ OK かなど追加で確認する必要があるかも。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(2) いじめ防止基本方針について

議長の指示により、いじめ防止対策コーディネーターの永田から、佐鳴台小いじめ防止基本方針と、その対応について、説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 子供たちから丁寧に吸い上げをしてきているのを感じた。105 件と数が多いが、細かいことまで吸い上げてくれている表れだと思う。長期的に悩んでいたり、不登校になっている子はいるのか？（大西委員）
- ・ いじめなのかいじりなのかを高学年には詳細を説明しながらダメなことを理解させる必要がある。不登校であっても、あるきっかけで状況が変わった実体験を講演してもらおう等良いのかも。遠い未来を明るくしてあげたい。（辻委員）
- ・ ちくちく言葉等を使い、周りの関心を引きたい子もいると思う。その場ですぐいけないと話せると良い。（諏訪部オブザーバー）
- ・ 地域の方が、子供のあぶない行動等を見かけた時に学校へ連絡したら、すぐに対応してくれてありがたいと言っていた。（結城コーディネーター）
- ・ 個人情報関係で、トラブルの相手の情報を伝えられないから結局学校に任せることになってしまう。学校にすべて任せるのではなく、学校が仲介をして学校で当事者の家庭同士で話し合いたらいいのでは？（辻委員）
- ・ アニメ等で「死ぬ」「殺す」などの描写があるため、子供たちが言っている「死ぬ」等の言葉は、そこまで意味をもっていないと思う。きょうだいがいる子と一人っ子では感じ方や考え方が違う。身体的ダメージより精神的ダメージが心配。（羽広委員）
- ・ 「つながる」ためには、やはり信頼関係の構築が前提になると思う。保護者でもやれることがあればお手伝いしたい。（野嶋委員）

※永田より・・・長期的はいないが、学校来るのが難しい子はいる。教員が出迎えて「大丈夫だよ」など声をかけ、安心感をもたせ、登校できている。安心して来られる学校にしていきたい。今後も「チーム学校」でいじめに対して取り組んでいきたい。

※教頭より・・・直接相手方ときちんと話したいと申し出てくれる家庭もある。上手に仲介したい。

※校長より・・・佐鳴台小がいじめに関して感度を上げて取り組んでいることを承知してほしい。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(3) 学校経営構想について

議長の指示により、校長から、来年度の学校経営構想について説明があり、全員意義なくこれを承認した。

(4) 教育活動計画について

議長の指示により、大石から、教育活動計画について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- ・ 持久走記録会について、順位を付けずにということに対して、勝ち負けを知らずに社会へ出ていくのはどうかと思う。(辻委員)
- ・ テストは点数を付け、勉強が得意な子は良い。勉強は苦手だが運動が得意な子がいるときに運動は点数つけないのはなぜなのか？(羽広委員)
- ・ 行事などのやり方について変更する場合には、丁寧な説明を保護者にしていく必要があるのではないか。(野嶋委員)
- ・ 楽学フェスタについて、「発表会」と名称を変えると子供たちも構えてしまうが、「フェス」だと楽しもうとなれると思う。(辻委員)

※教頭より・・・本来の目的をあらためて確認し、継続している良さを理解しながら、すすめていきたい。今回の提案に対する意見やみなさんの空気感をもとに、微調整をしていきたい。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

(5) 運営協議会自己評価について

それぞれの委員が振り返ったことをもとに、協議会としての自己評価を行った。

協議の結果、全員意義なくこれを承認した。

その他報告事項等

- ・ 夢育やらまいか事業：企業との関わり、放課後音楽教室等に使っている。
- ・ 次回は、来年度、令和6年4月24日（水）に開催